

試験品の提供について

(財)日本文化用品安全試験所

器具・容器包装に係る輸入食品等試験検査は、合成樹脂の種類、使用用途などにより必要な量が異なります。材質の種類ごとの必要量は表 - 1 のようになります。

塗装、ラミネート、コーティングされた製品や形状によっては表中の量以上に必要となる場合があります。表中の必要量を参考に、その 1.5 ~ 2 倍量程度のご提供をお願いいたします。

表 - 1 試験に必要な試験品量

合成樹脂の種類	材質試験	溶出試験			
		1 溶媒	2 溶媒	3 溶媒	4 溶媒
ホルムアルデヒドを製造原料とする樹脂	2 g	200 cm ²	300 cm ²	400 cm ²	500 cm ²
フェノール・メミン・ウリア樹脂	2 g	200 cm ²	300 cm ²	400 cm ²	500 cm ²
ポリ塩化ビニル	5 g	200 cm ²	300 cm ²	400 cm ²	600 cm ²
ポリスチレン	3 g	200 cm ²	300 cm ²	400 cm ²	500 cm ²
ポリエチレン及びポリプロピレン	2 g	200 cm ²	300 cm ²	400 cm ²	500 cm ²
ポリ塩化ビニリデン	3 g	200 cm ²	300 cm ²	400 cm ²	500 cm ²
ポリエチレンテレフタレート	2 g	250 cm ²	350 cm ²	450 cm ²	550 cm ²
ポリメタクリル酸メチル	2 g	250 cm ²	350 cm ²	450 cm ²	550 cm ²
ナイロン (ポリアミド)	2 g	250 cm ²	350 cm ²	450 cm ²	550 cm ²
ポリメチルペンテン	2 g	200 cm ²	300 cm ²	400 cm ²	500 cm ²
ポリカーボネート	5 g	250 cm ²	350 cm ²	450 cm ²	600 cm ²
ポリビニルアルコール	2 g	200 cm ²	300 cm ²	400 cm ²	500 cm ²
ポリ乳酸	2 g	250 cm ²	350 cm ²	450 cm ²	550 cm ²
ゴム	2 g	200 cm ²	300 cm ²	400 cm ²	
その他の樹脂(合成樹脂一般)	2 g	150 cm ²			
ガラス・陶磁器・ホウロウ		2 個			

溶出試験の溶媒数は接触する食品の種類に応じて 1 ~ 4 種類の検査が必要となります。

溶出試験の必要量は食品と接触する面の表面積となります。(200mL コップ 内面の面積は約 180cm² です。)